

第 6 回長野市都市計画マスタープラン改定専門部会 意見一覧表

項目		第 6 回専門部会での発言等		対応方針	
		ご意見	事務局等の回答		
【都市計画マスタープラン（序・第 1 編）について】					
序	第 1 章		<p>○P12の計画の構成に関して、第4章、5章が目標 1～3にどうつながっているのかを示さないといけないと思う。</p> <p>○P12に関しては、見開きを使ってでも全体の関係がわかるような流れで整理した方が良い。</p>	<p>➡現状～課題～目標～分野別方針の関係性が読み取れる計画構成図を作成します。</p> <p>【資料 4 P11, 12 計画構成図】</p>	
第 1 編 全体 構想	第 1 章 都市の 特徴	中心市街地の緑	<p>○中心市街地の緑のところ、緑被率は上げられそうか。</p> <p>○中心市街地の緑のところは、GXに関わってくると思うが、あまり見えてこないことが気になった。</p> <p>○「中心市街地の緑」の中の緑被率は、現在の表現の場合、草原をイメージする。水田や果樹園なども含まれているのか。</p>	<p>○緑被率は、必ずしも行政の所有している土地だけでは上げることはできない。将来に向けて方向性は示さなければいけないと考えている。どのように示すかは再検討したい。</p> <p>○「草地」は、公園の芝生や緑のような意味合いである。緑マスから引用しているため、そのままの表現となっている。中心市街地の範囲の変更に伴い図を差し替えるので、併せて表現を修正する。</p>	<p>➡都市緑化の観点から、グリーンインフラの推進について記載します。</p> <p>【資料 4 P60 分野別の方針、P79 分野別の方針】</p>
		今後のまちづくりに向けて認識すべき課題	<p>○並び順の意図は何か。課題同士の関連性を考慮して並べる、もしくは目標と対応するような順番で並べるなど、検討していただきたい。</p>	<p>○「都市の特徴」で整理した順番に並べている。関連性の高いものを近くに並べるなど、つながりが出るように並びについては検討したい。</p>	<p>➡記載の並び順について、目標 1～3を意識した並び順に修正します。</p> <p>【資料 4 P25, 26 認識すべき課題】</p>

項目		第6回専門部会での発言等		対応方針
		ご意見	事務局等の回答	
		<p>○DXについてももう少し交通のところなどで触れられると思うが、課題以降ではほとんど触れていないことが気になった。</p>		<p>➡「分野別の方針」の中の「交通体系の方針」に記載しました。 【資料4 P47, 52 分野別の方針】</p> <p>➡今後、公共交通に関する内容(資料4 P54～57)にも記載できるよう、関係課と調整します。</p>
		<p>○「都市の特徴」の8つの項目で本当にP25～26の課題が導き出せるのか、再度確認いただきたい。</p> <p>特に違和感を覚えたのは7つ目の項目。脱炭素と緑被率などで結び付けようとしている意図は感じるが、わかりにくい。長野市としての強みや力を入れていかなければならないことを結び付けることで、もう少しつながると思う。</p>		<p>➡現状～課題～目標～分野別方針の関係性が読み取れる計画構成図を作成します。 【資料4 P11, 12 計画構成図】</p> <p>【再掲】</p>
		<p>○語尾に「～していきます」という言葉が多く使用されているため、繰り返しの印象を受ける。</p> <p>○何をするかはP27以降に書いてあるので、「必要があります」や「望まれます」という語尾の表現にすることでだいぶ変わると思う。</p>		<p>➡語尾の表現を修正します。 【資料4 P25, 26 認識すべき課題】</p>
第2章 都市づくりの 理念・目標	理念	<p>○理念に「長野を未来へつなぐ」という表現があるが、「長野」というと長野県の意味もあるため、「長野市」ということがわかるような工夫が必要。</p> <p>○次の総合計画の将来像とリンクさせた方がいい。</p>	<p>○総合計画の表現と整合させて行政全体としてどう見えるか意識していきたい。</p>	<p>➡「長野市」ということが伝わるように表現を修正します。</p> <p>➡次の総合計画の将来像とリンクを図ります。 【資料4 P27 都市づくりの理念】</p>

項目			第6回専門部会での発言等		対応方針
			ご意見	事務局等の回答	
	目標	<p>○P27以降の目標に関して、どの課題を受けての目標なのか書かれているとわかりやすい。</p>		<p>➡現状～課題～目標～分野別方針の関係性が読み取れる計画構成図を作成します。 【資料4 P11, 12 計画構成図】 【再掲】</p>	
		<p>○目標の並び順に関して、一番初めに書かれるのが自然や歴史を大切にしたいまちづくりだと、市民の生活が一番ではないのかと思ってしまう。目標の順番は再考しても良いと思う。</p>	<p>○都市マスの中で長野らしい暮らしを伝えるという意図で、最初に長野らしさについて触れ、普遍的なこと、喫緊の課題の自然災害や脱炭素という順番で並べている。並び順により優劣があるわけではない。</p>	<p>➡この構成のまま進めます。</p>	
第3章 目指す 都市構造	形成方針	<p>○P29、30の目指すべき都市構造が、今後の都市計画の方向性を示すものになるため、非常に重要。P30ページの図は、構造を何となく機械的に図化しただけのように感じるため、集約型都市構造とはどういうもので、それぞれのゾーンでどういう暮らしを想定しているのかを示せるとよい。</p> <p>例えば、善光寺があって参道があるみたいなどころや、各まちの各拠点、ゾーンのイメージが、もう少し魅力的に見えるような工夫をすると良い。</p>		<p>➡集約型都市構造を機械的に図化するのでなく、長野市らしい暮らしが伝わるような見せ方を検討します。 【資料4 P30 都市構造のイメージ図】</p>	

項目		第6回専門部会での発言等		対応方針
		ご意見	事務局等の回答	
第4章 土地利用 の方針	基本方針	<p>○土地利用区分のイメージ図に関して、「将来人口・都市機能（趨勢）」の広域都市拠点が現状より良くなる可能性はあるのか。</p> <p>○第1章の現況の中だけでなく土地利用区分のイメージ図の辺りでも、中心部の人口が増えている状況や、「まちなか居住」のニーズが増えている、などの補足説明があるとよい。</p>	<p>○現状、中心市街地の一部では人口が増えており、今後もマンション建設により人口が増えていくことが予測されているため、現状に対して趨勢の方が少し上にある。</p>	<p>➡左記のとおりです。</p>
	土地利用区分ごとの方針	<p>○土地利用区分ごとのイメージイラストは、公共交通を意識したイメージ図の作成をお願いしたい。</p>		<p>➡土地利用区分の中の、都市拠点、複合市街地、専用住宅地、中山間地域で公共交通を意識したイラスト作成します。</p> <p>【資料4 P39～44 土地利用区分ごとの方針】</p>
		<p>○39ページの広域都市拠点であれば、新幹線駅があり、ほかの様々な交通手段の結節点になるような所なので、そのようなものを意識したようなデザインにしてほしい。</p>		<p>➡長野駅とバスを描くことで、交通結節点であることを表現します。</p> <p>【資料4 P39 都市利用区分ごとの方針】</p>

項目		第6回専門部会での発言等		対応方針
		ご意見	事務局等の回答	
		<p>○40ページの都市拠点であれば、今後、中山間地域などのデマンドなどの乗り継ぎの拠点になり得るような所になると思う。広域拠点とは違う、小型の乗り合いのようなものが駅に接続していて、それに乗り換えができるというようなイメージがあるといい。</p> <p>○40ページの都市拠点について、駅があって、商業施設とマンションなどもあるような絵をイメージしているのであれば、松代は分けて書いた方がいいと思う。</p>		<p>➡交通モードの乗り継ぎ拠点となっていることが伝わるようにイラストを作成します。 【資料4 P40 都市利用区分ごとの方針】</p> <p>➡篠ノ井、北長野と松代を分けて記載します。 【資料4 P40 土地利用区分ごとの方針】</p>
		<p>○41ページの「市街地縁辺部」のところは、専用住宅地と工業地が一緒になっているのは少し乱暴な気がする。</p>		<p>➡専用住宅地と工業地を分けて記載します。 【資料4 P42 土地利用区分ごとの方針】</p>
		<p>○43ページの中山間地域は、小さな拠点に加え、公共交通が市民の足になるというイメージが入っているといい。</p>		<p>➡土地利用区分の中の、都市拠点、複合市街地、専用住宅地、中山間地域で公共交通を意識したイラスト作成します。 【資料4 P39～44 土地利用区分ごとの方針】 【再掲】</p>
		<p>○もし描ければだが、中心市街地は、イラストに善光寺の屋根があったほうが、イメージが湧く。</p>		<p>➡構図的に難しいかと思います。P30 都市構造のイメージ図で、中心市街地と善光寺の関連性が伝わるように表現します。 【資料4 P30 都市構造のイメージ図】</p>

項目		第6回専門部会での発言等		対応方針
		ご意見	事務局等の回答	
第5章 分野別 方針	方針の 構成	<p>○分野別方針の分量が方針によって大きく異なっている。特に公共交通に関しては、都市の骨格のようなところになるため、分野別の一つの項目として並べるのがよいのか疑問。</p> <p>○まちづくりにおいて、交通はネットワークを結ぶ上で非常に重要という考え方が広く一般的にはなっている。交通は土地利用とセットという考え方で、4章の土地利用と同列で扱っても良いかもしれない。</p> <p>○昔のハード整備が主体の時であれば、土地利用と併せて交通整備を並べて出してもいいと思うが、今の時代はソフト面で補完していく部分が大きいので、公共交通について取り上げる必要はないと思う。</p>	<p>○都市計画マスタープランは主に土地利用に関することをとりまとめる計画。公共体系に関しては、地域公共交通計画で考えている。都市マスの記述としては、現状の表現のままとし、交通部局と連携を図っていきたい。</p>	<p>➡左記回答のとおりです。</p>
		<p>○分野別方針の始めに、各分野がどうマスタープランと関わってくるのかが整理されていると分かりやすい。</p> <p>○第5章の位置はここでよいのか。地域ごとの話から全体の話に戻り、また地域の話になると少し違和感がある。</p> <p>○都市マスの的には一般的な構成だが、うまく参照付けるなど工夫しながら、一番明解で理解しやすい構造にできればいいと思う。</p>		<p>➡構成はそのまましつつも、うまく参照付けることを検討します。</p>

項目		第6回専門部会での発言等		対応方針
		ご意見	事務局等の回答	
	1 交通体系の方針	○企業の新規立地は長野市として目指すということか。	○企業立地については今後力を入れていきたい分野と認識している。P47の「目指す20年後の姿」のところの記載は、「都市計画道路ができた時の機能の1つである」など少し表現を見直したい。	➡左記回答のとおりです。
	4 都市防災の方針	○P72の浸水想定区域は、計画規模か想定最大か書いておいた方がいい。	○事務局：計画規模である。庁内照会においても指摘を受けた。規模や対象としている河川を明示する予定。	➡左記回答のとおりです。 【資料4 P72 分野別の方針 災害のリスク図】
		○P70の「(4) 流域治水と連携したまちづくりの推進」に記載されている内容（遊水地や公共下水道の整備、堤防の強化に加え、都市構造の見直しや土地利用の誘導）は、国や県がすることも含まれているのか。	○国や県、多様な団体と一緒に進めていくため、国や県がすることも含まれている。	➡左記回答のとおりです。
	5 経済活動等に関する方針	○分野別方針の「経済活動の基本方針」に関して、「働き方改革を支援します」という表現は見直した方が良い。20年後も同様の制度でやっていくかわからない部分もあるため。	○表現については検討する。	➡左記回答のとおりです。 【資料4 P75 分野別の方針】
		○「新技術」という言葉を入れるのであれば、AIやIoTなどの言葉も入れてもいいと思う。	○新技術のところに関しては、具体的な内容を列記するような形で検討する。	➡左記回答のとおりです。 【資料4 P75 分野別の方針】
		○P77ページの「⑤地域特性に応じた農林業の振興」に関して、ヘーゼルナッツは特産なのか。	○長野市として推進している。主に古里地区を中心に、取組が行われており、今後もさらに進めていきたいというような意向がある。	➡左記回答のとおりです。

項目		第6回専門部会での発言等		対応方針
		ご意見	事務局等の回答	
		○農林業に関しては、経済活動ではなく、景観などの方面で出した方が良くと思う。		➡農林業に関して、景観、経済活など複数の切り口があるため、各分野から記載します。 【資料4 P63～66 分野別の方針 P77 分野別の方針】
		○オリンピック関係の施設を維持して、より具体的に市民に使っていくというところがよく分からなかった。長野市としては、今後維持管理し使用していくという方針か。 ○いろいろな人が主だった公共施設、スポーツ施設も含めた既存の施設にきちんとアクセスでき、市民、来街者、観光客にとっても非常に使いやすいということをもう少しどこかで触れられるといい。	○スポーツ振興計画の中で盛り込んでいく。基本的には今あるものを維持、修繕して高機能化していくスタンスである。	➡都市計画の視点から、主なスポーツ施設の活用方針、アクセスの確保、まちづくりへの活用・連携などの方向性を示します。 【資料4 P34 都市構成図 P75, 77 分野別の方針】
	6 脱炭素や省エネルギーの方針	○P78ページの「脱炭素や省エネルギーの方針」に関して、目指す20年後の姿を「リング」で例えた表現があるが意味が良くわからない。 ○入れるのは良いと思うが、説明も含めてわかりづらいところがある。説明文をもう少し丁寧に記載すればよいと思う。	○信州気候変動適応センターの資料より抜粋した図である。最終的に計画に載せられるようなレベルではないため理解しやすいように修正する。	➡左記回答のとおりです。 【資料4 P78 分野別の方針】

項目	第6回専門部会での発言等		対応方針
	ご意見	事務局等の回答	
	<p>○「脱炭素や省エネルギーの方針」は、他の分野別方針で記載されていることによる結果だと思う。そのため、他の分野別方針と同列に並べることにに対して少し違和感がある。</p> <p>○「脱炭素や省エネルギーの方針」だけ非常に他の方針より弱い。市全体としての取組の中で都市計画・まちづくりと関連しそうなところなどを抽出して充実すれば、また見え方も変わってくると思う。</p>	<p>○前回部会の中で、環境負荷などが各方針に含まれているため統一した方が良いという意見があったため、新たに方針として設定した。他に良い書き方があれば検討したい。</p>	<p>➡左記回答のとおりです。 【資料4 P78, 79 分野別の方針】</p>
【立地適正化計画の改定に向けて】			
これまでの取組について	<p>○誘導区域を設定する際に、実際に長野市がやっている支援措置的な部分というのがどのようなものなのか教えていただきたい。</p> <p>○正直作っただけになっている。もう少し具体的な施策に取り組んでいただきたい。</p>	<p>○現行計画の中では、インセンティブを設けるような制度は、長野市は設けておらず、法律にある届け出により誘導する制度を運用しているというのが現状。</p>	<p>➡左記回答のとおりです。</p>
	<p>○成果指標②の「災害時に被害を最小限に抑制できる体制や準備が整っている」ようにするために、具体的にどのような施策をしたのかという、その辺りの施策のところにに関して教えていただきたい。</p> <p>○災害時に被害を最小限にする体制について、評価指標に入っているのであれば、何かしらのアクションは必要。検討いただきたい。</p>	<p>○立適の中で具体的な施策は位置づけている。それに対する現状と評価は、庁内の各担当課でバックデータとしてつかんでいる。</p>	<p>➡左記回答のとおりです。</p>

項目	第6回専門部会での発言等		対応方針
	ご意見	事務局等の回答	
居住誘導区域の設定	○居住誘導区域を縮小する方向で検討していただきたい。その際には、近年、居住環境向上施設などというものも出てきているため、ぜひ活用していただければ。	○これから検討していくところであるが、多段階の考え方も踏まえて検討していくべきと考えている。	➡左記回答のとおりです。
	○居住誘導区域を「重点的に誘導する区域」と「届出制度を中心に誘導する区域」に分けているが、実質的な違いがわからない。重点的な区域をつくる趣旨や現況をもう少しつめていかないと議論も難しいと思う。 ○今後人口が減っていく中で、居住誘導区域を2つのパターンに分けるという考え方はとても大切だと思う。だが、将来的にコンパクトにしていくことはできないと思う。なぜなら、都市計画マスタープランでそれを一切歌っていないから。そのような状況で立地適正化計画には書けない。都市計画マスタープランの方でも、そういう考え方で今後やっていくというようなニュアンスをもう少し持たせなければいけないと思う。 ○資料3の都市マスのP29で、人が住む地域を狭めていくという姿勢をはっきりと絵として示していると思う。	○居住誘導区域を狭めるということは、逆線引きの考え方になってくる。個人の資産・財産をどのように守っていくかという、災害の面から守る部分と、価値として守る部分、その部分をどのように両立していくかというところは非常に難しい問題だと認識している。 ○生活拠点や公共交通についても都市マスとある程度整合を取っていききたい。市としては、地域のコミュニティの維持という観点からも考えていきたい。 ○都市マスにおいても長期の視点では、人が住む地域を狭めていくということになるが、課題は出てくるため考えていかざるを得ない。	➡居住誘導区域は、市民にも説明した上で定めた経緯があります。また、政策的な判断もあり、区域を縮小することは難しいと考えます。さらに、区域を縮小した場合には、幅広い影響が予想されるため、丁寧に庁内調整する必要があります。 今回の改定では、今後の方向性を示す意味で、重点区域を設定したいと考えています。
	○今回の居住誘導区域を2段階に設定するような話は結構大きいと思う。その話は都市マスのどこかで受けるべきと思う。		➡都市マスの土地利用の方針にて、方向性を記載します。 【資料4 P40 土地利用の基本方針 P42 土地利用区分ごとの方針】

項目	第6回専門部会での発言等		対応方針
	ご意見	事務局等の回答	
都市機能誘導区域	<p>○中心市街地活性化計画に関して、中活に合わせて区域を広げるのではなく、我々に合わせて中活のほうを変えていただく可能性はないのか。</p> <p>○都市機能誘導区域に関しても、併せて縮小の検討をしていただきたい。</p>	<p>○中心市街地活性化計画は、パブコメも終わっており、変更することは難しい。中心市街地活性化計画との関係に関しては、広げるというよりは、善光寺周辺で歴史的な資源があるエリアを含めていきたいという意味で書いている。</p>	<p>➡左記回答のとおりです。</p>
	<p>○歴史的風致維持向上地区というのは都市機能誘導地区として妥当なのか。</p>	<p>○必ずしも都市機能と直結するわけではない。重点区域との整合などは考えずにやっていきたい。</p>	<p>➡左記回答のとおりです。</p>
	<p>○人口が減っていくとコミュニティの集約が重要になってくる。外縁部から削り他のコミュニティを活かすという考え方もある。今時点で考えていくべき。</p>		<p>➡今後の検討の参考とさせていただきます。</p>